

2019 年度ダイバーシティ推進研究交流発表会・情報交換会 アンケート調査結果報告書 (1/25, 2日目)

- 1)調査目的 本調査は、研究交流発表会・情報交換会において、参加者の属性、セミナーの満足度、ニーズ等を把握し、今後の事業計画等の参考とすることを目的とする。
- 2)調査対象 研究交流発表会・情報交換会（2日目）参加者全員
- 3)調査方法 研究交流発表会終了後、アンケート調査票に記入
- 4)実施日 2020年1月25日(土)

■アンケート集計結果

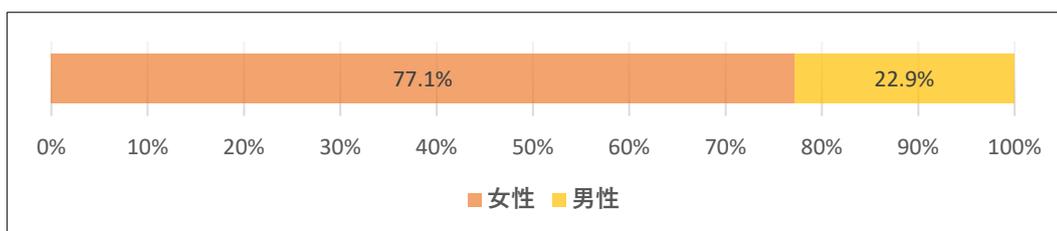
回答数 対象者 49名、回答者 35名

回答率 71.4%

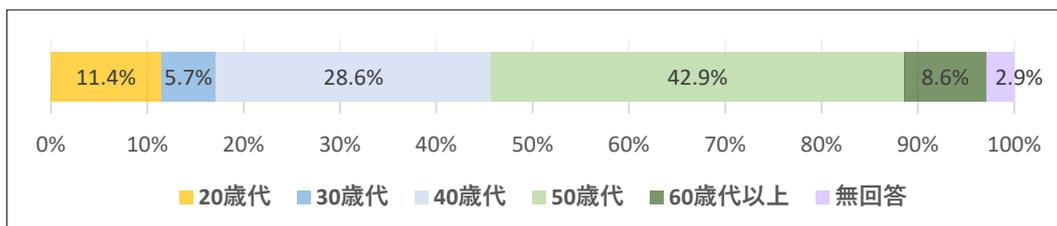
■アンケート調査結果

○問1. 回答者の属性

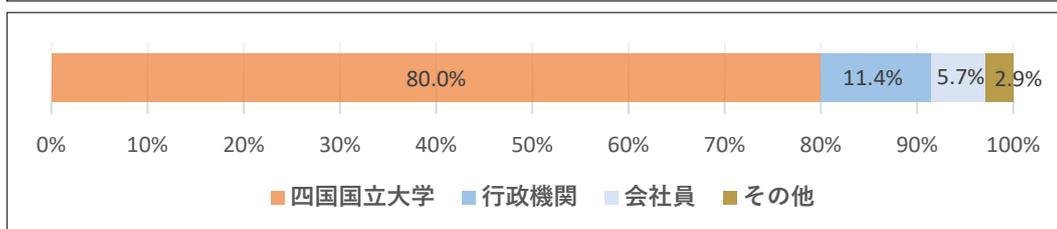
◆性別



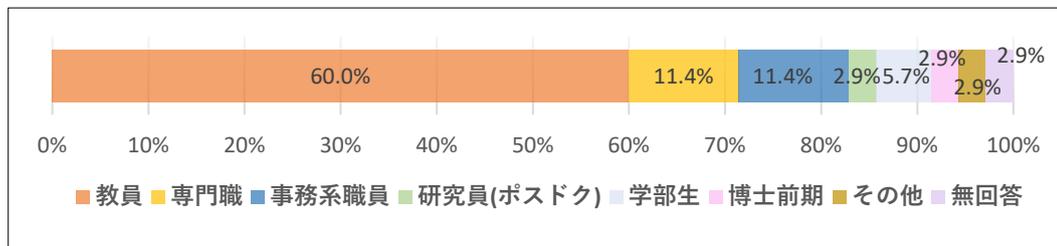
◆年齢



◆所属



◆職種



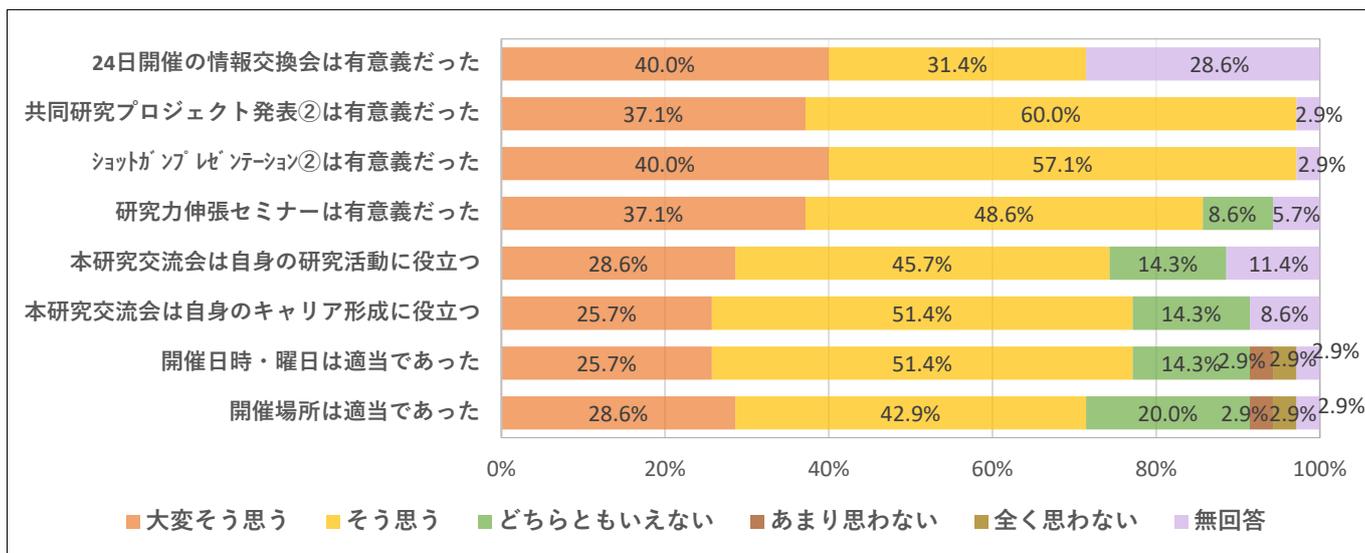
回答者の性別では、女性が77.1%で男性が22.9%であった。

年齢は20代と30代あわせて17.1%で、40代以上が82.9%であった。

所属は、四国国立大学が80.0%で、他の連携機関からが20.0%であった。

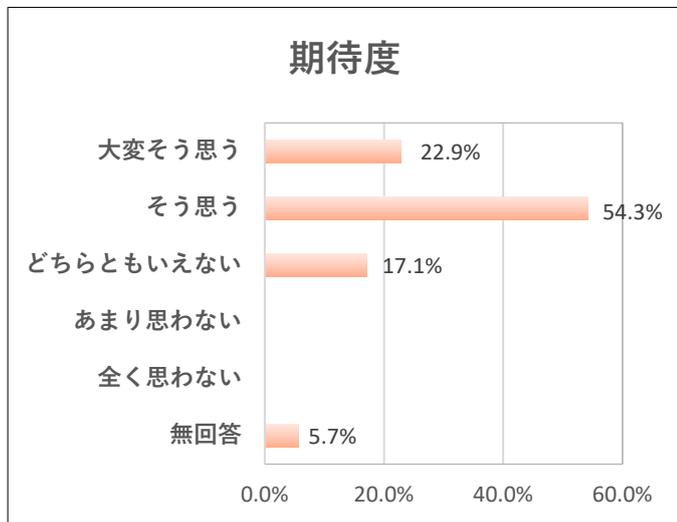
職種は、教員が60.0%と最も多く、次いで専門職、事務系職員が11.4%であった。

問2. 以下の質問事項について、該当する□にチェックをいれてください。

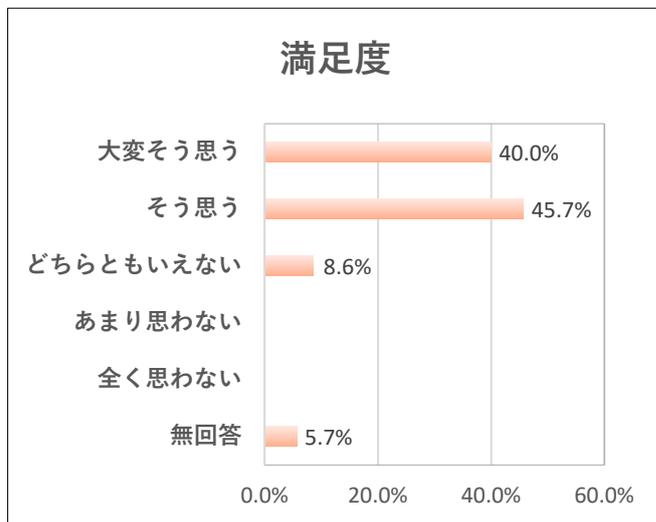


『研究力伸張セミナーは有意義だった』に対して、85.7%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、セミナーへの評価はたいへん高かった。開催形式については、各項目の『適当であった』に対して、『開催日、曜日』77.1%、『開催場所』71.5%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、適当な開催形式であったと考えられる。

・本セミナーに期待していた

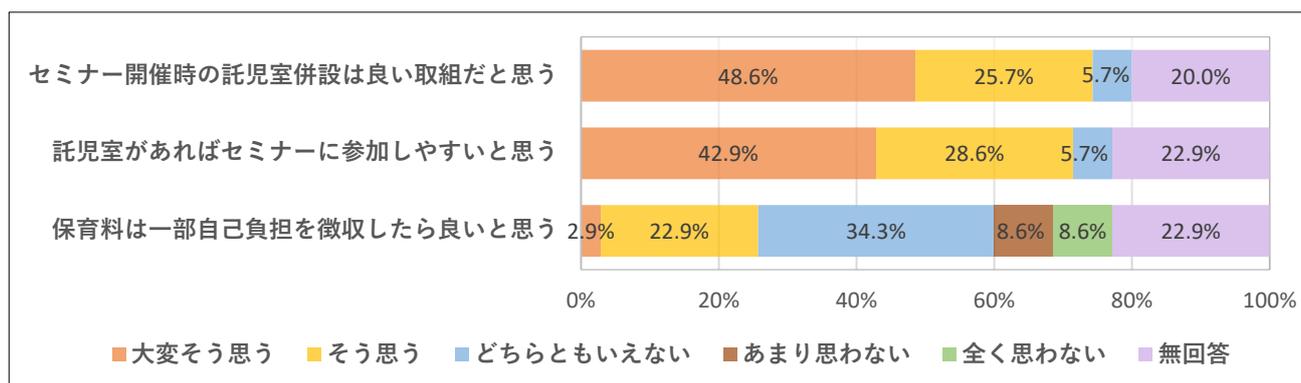


・本セミナーは期待どおりだった



期待度は、『本セミナーに期待していた』に対して、77.2%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、満足度は、『本セミナーは期待どおりだった』に対して、85.7%が『大変そう思う』『そう思う』と回答している。また、期待度の平均値は4.1点、満足度は4.3点であった。

問5. 託児室を併設したセミナーの開催についてお伺いします。



『セミナー開催時の託児室併設は良い取組だと思う』に対して、74.3%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、『託児室があれば、セミナーに参加しやすいと思う』に対して、71.5%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、概ね、セミナーに参加するための有用な取組との見解が高いことがわかった。

一方、『保育料は、一部自己負担を徴収したら良いと思う』に対して、25.8%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、34.3%が『どちらともいえない』、17.2%が『あまり思わない』『全く思わない』と回答しており、保育料の一部自己負担については見解に相違が見られる。